

令和 4 年 10 月 14 日
国土交通省中部地方整備局
沼津河川国道事務所

記者発表資料

い ず じゅうかん
伊豆 縦貫 自動車道 国道 414 号
かわづ しもだ
河津 下田 道路 (I 期) 起工式について

1. 概要

伊豆縦貫自動車道 国道414号 河津下田道路 (I 期) (下田市箕作～下田市六丁目) は、伊豆地域への高速サービスを提供し、伊豆地域の緊急輸送道路の機能強化を図るとともに、観光交通の集中による慢性的な交通混雑緩和等を目的に計画された一般国道の自動車専用道路です。

この度、起工式を以下のとおり執り行いますので、お知らせします。

起工式 概要

■日時：令和 4 年 11 月 19 日 (土) 13:30～14:30 ※雨天決行

■会場：静岡県下田市内 (現場)

■主催：国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

伊豆縦貫自動車道「河津下田道路」及びアクセス道路建設促進期成同盟会

■内容：式辞、挨拶、祝辞、鍬入れ など

※会場の都合により一般の方のご来場は出来ません。予めご了承ください。

※会場への進入路は非常に狭く、駐車スペースも限られています。

取材にお越し頂く報道関係者様におかれましては、お手数ですが 11 月 7 日 (月) までに別紙 2 「取材申込用紙」にて、ご連絡頂きますようお願い致します。

申し込みを頂いた後に、折り返し、お車の駐車場等ご案内を送付致します。

2. 配布資料：別紙 1 起工式会場位置図
別紙 2 起工式取材申込用紙
別紙 3 河津下田道路 (I 期) の概要

3. 配布先：静岡県政記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ、下田記者クラブ

4. 問合せ先：〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

副所長 (道路)

計画課長

ながわ しんご
中川 晋吾
の も と たかみ
野本 高視

TEL 055-934-2010

Mail cbr-nmz-tyouni@mlit.go.jp



出典: 地理院地図に道路情報等を追記して掲載

Mail: cbr-nmz-tyouni@mlit.go.jp

(沼津河川国道事務所 計画課)

伊豆縦貫自動車道 国道414号

河津下田道路(I 期)

起工式 取材申込書

〈〈申込期限:2022年11月7日(月) 17:00まで〉〉

貴 社 名	
氏 名 (代 表 者)	
連 絡 先	電話番号() FAX番号 ()
当日連絡が取れる連絡先 (携 帯 電 話)	
メ ー ル ア ド レ ス	

■取材の希望内容について

取 材 人 数	人
駐 車 車 両	車種:
中 継 車 配 置 の 希 望	・希望(車種:) ・希望なし

※注意事項

- ・報道関係者であることが分かるよう腕章または名札の着用をお願いいたします。
- ・参加者多数の場合、人数の調整をお願いする場合があります。
- ・お車で越しの方には、折り返し「駐車証」を送付させていただきます。
- ・駐車台数は会場の都合により、原則として1社1台でお願いいたします。
- ・中継車などの放送機材車両の駐車が必要な場合には、上記にご記入ください。
- ・当日はお時間にゆとりをもってお越しください。

救急医療活動の支援

- 伊豆地域では、高度な受診治療が可能な第三次救急医療施設が伊豆の国市に存在しています。
- 現状、伊豆南部地域から第三次救急医療施設へ患者を搬送する際、1時間以上の搬送時間が必要です。
- 伊豆縦貫自動車道整備により、第三次救急医療施設までの1時間到達圏域が拡大され、救急医療活動を支援します。

○第三次救急医療施設1時間到達圏の拡大



【写真①：天城北道路を走行する救急車】

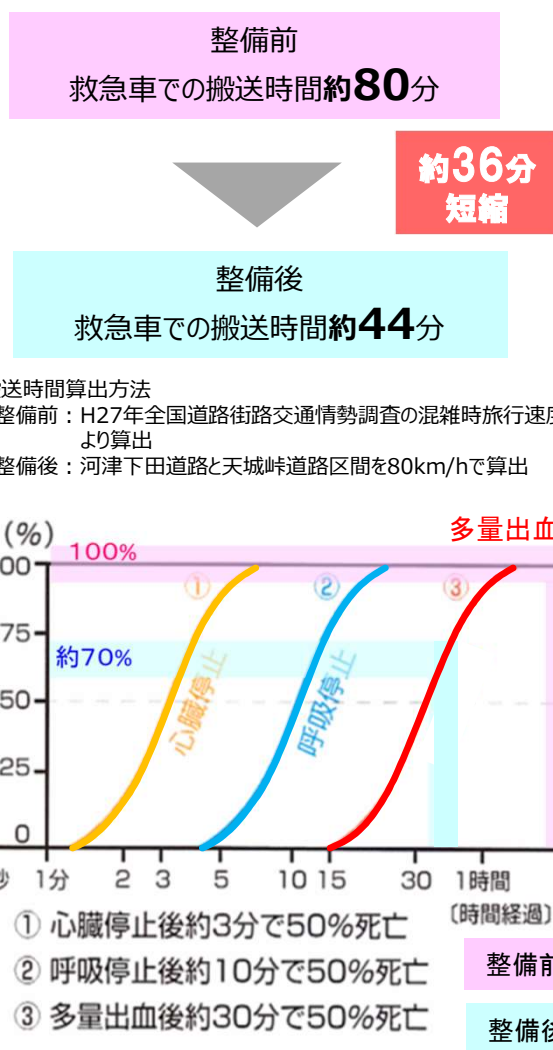


2019年1月撮影

○救急救命率の向上

【下田市から多量出血で搬送の例】

心臓停止や、呼吸停止、多量出血後は時間の経過とともに死亡率が上昇するため、一刻も早く救急病院に搬送する必要があります。



現在、順天堂大学医学部附属静岡病院への重篤患者の搬送に1時間以上の時間を要しています。
伊豆縦貫自動車道が整備されれば、搬送時間が短くなり、生命に関わる危機が大幅に低下するとともに、救急活動・隊員・患者ともに大きな負担軽減となることを期待しています。

出典：下田消防本部ヒアリング結果（2022年9月）



緊急輸送路の機能強化

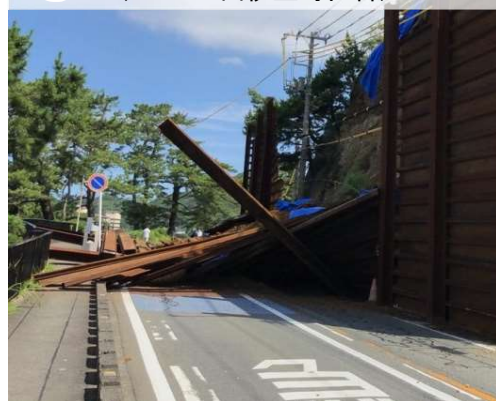
- 伊豆地域の太平洋沿岸部は、南海トラフ地震発生時には津波浸水被害が想定される地域です。
- また、近年の台風や大雨により、沿岸部や内陸部の国道が被災しており、平均約183時間(2012～2021)の通行止めが発生しており、伊豆縦貫自動車道の並行区間である国道414号も法面崩壊等による通行止めが発生しています。
- 伊豆縦貫自動車道の整備により、東名・新東名高速道路から広域的な災害に強い救命・救急ルートを確認することで、災害時の緊急輸送道路として迅速な活動を支援します。



伊豆縦貫自動車道

○台風、大雨等による伊豆南部の法面被災状況

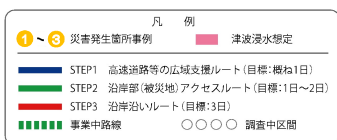
1 【国道136号 法面崩壊】
(2020.7 西伊豆町仁科)



2 【国道414号 法面崩壊】
(2015.9 河津町峰)

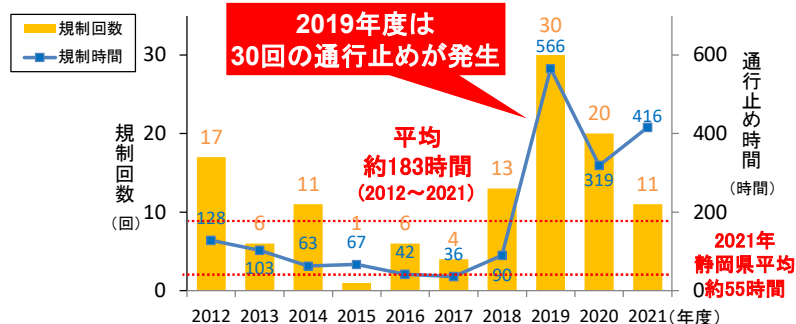


3 【国道135号 法面崩壊】
(2020.7 伊東市赤沢)



出典：中部版「くしの歯作戦」(2022.5)
：津波高 静岡県第4次地震被害想定 レベル2
南海トラフ巨大地震の最大津波高さ (2015.1)
：津波浸水想定 静岡県 (2020.3)

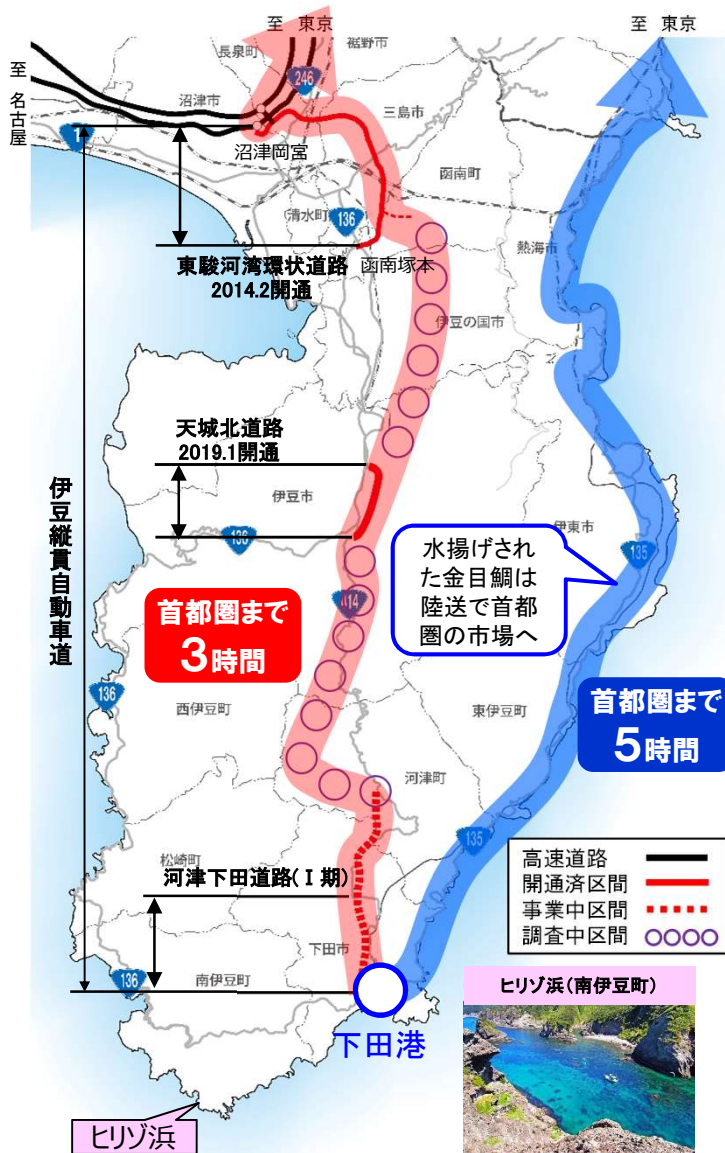
○国道135号、国道136号、国道414号の通行止め実績



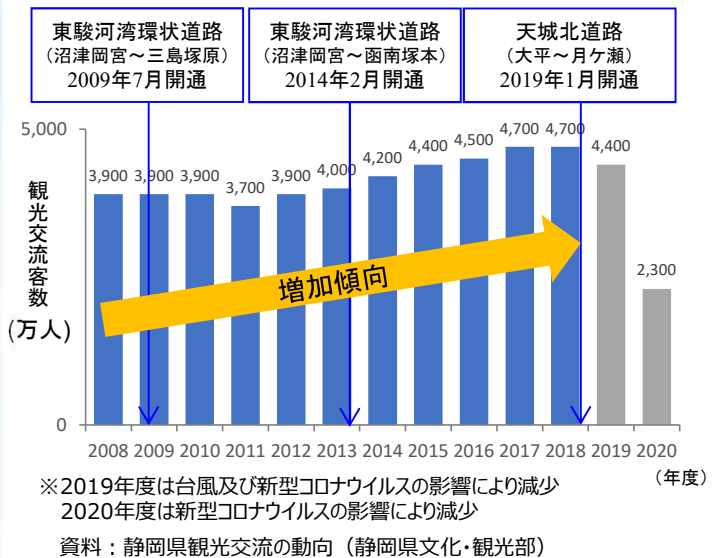
出典：静岡県通行規制実績 (沼津土木事務所、熱海土木事務所、下田土木事務所)
※国道414号は旧道除く

観光・産業振興に貢献

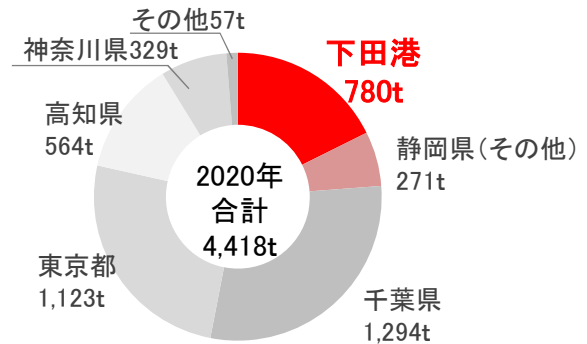
- 伊豆地域の観光交流客数は、東駿河湾環状道路等の開通とともに増加しています。
- また、下田港が全国シェア約2割を占める「金目鯛」は、東駿河湾環状道路等の開通とともに価格が上昇しています。
- 伊豆縦貫自動車道の整備により、時間短縮が図られ、伊豆地域の観光交流客数の更なる増加、キンメダイの需要増加による平均価格の上昇など、観光・産業振興への貢献が期待されます。



○伊豆地域の観光交流客数の推移



○金目鯛の主要都県の漁獲量



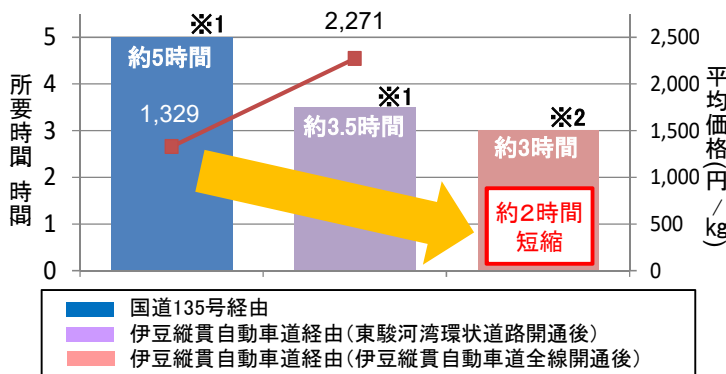
地域内での消費は約10%



伊豆縦貫道が整備されれば、山梨県または西日本方面の地方市場への出荷も期待できる。鮮魚の需要が伸びれば価格上昇が期待でき、漁業者の所得向上に繋がる。伊豆半島から出る時間短縮はメリットでしかない。

(伊豆漁業協同組合ヒアリング 2021.8実施)

○所要時間(下田港⇒豊洲市場)と平均価格



出典：伊豆漁業協同組合ヒアリング、東京都中央卸売市場市場統計情報（キンメダイ、静岡県、平均価格）

※1 民間プローブデータ(観光期：2014年8月休日12h平均)より算出
※2 伊豆縦貫自動車道を80km/hとして算出